

丸亀藩歴代藩主系譜と主な出来事

年表 (赤字は丸亀藩)

年号

歴代丸亀藩主、織田家、豊臣家、徳川家 系譜
氏名横の数字は在位西暦

1582	本能寺の変
1583	秀吉、柴田勝家を賤ヶ岳に破る
1585	秀吉、関白となる
1587	生駒親正、讃岐国に封ぜられる。
1597	生駒親正・一正父子丸亀城築城に着手
1600	関ヶ原の戦い
1603	家康江戸幕府を開く
1602	生駒一正、丸亀城より高松城に移り、丸亀城に城代を置く。
1614	大阪冬の陣
1615	大阪夏の陣(豊臣氏滅亡) 武家諸法度・禁中並公家諸法度
1615	一国一城令により丸亀城廃城となる。
1640	生駒市所領没収、出羽羽矢島に藩封となる。
1641	富岡城主山崎家治、西讃5万石余りの領主となる
1637	島原の乱
1643	山崎家治、当年の参勤交代を猶予され、幕府から銀300貫を得て、丸亀城を再築す
1645	幕府の命により丸亀城の絵図を提出する(正保の城絵図)
1651	由井小雪の欄・幕府、末期養子の禁緩和
1657	山崎家絶家、大洲藩主加藤氏在番す。
1658	京極高和、丸亀藩主となる、石高6万67石
1660	丸亀城天守完成する。
1670	丸亀城大手門を南から北の現在地に移す。
1683	武家諸法度改定
1685	生類憐みの令
1688	下金倉の中洲に京極家別邸をつくる。
1694	高或3代藩主となり、庶兄高通に多度津1万石を分ける
1702	赤穂浪士討ち入り
1717	大岡越前守を江戸奉行に登用
1768	画人俳人と謝蕪村、富屋町妙法寺滞
1772	田沼意次、老中となる
1782	松平定信、老中就任
1789	十辺舎一九、丸亀に上陸し金毘羅参詣
1800	伊能忠敬、蝦夷地他全国測量開始
1806	福島湛堀を築く
1825	異国船打払い令
1828	シーボルト事件
1834	水野忠邦、老中となる
1833	新堀湛堀を築く
1837	大塩平八郎の乱
1853	ペリー浦賀に来航
1854	日米和親条約・日英和親条約締結
1858	井伊直弼、大老に就任
1859	安政の大獄
1860	桜田門外の変
1867	大政奉還
1868	戊辰戦争起こる
1869	版籍奉還を許可
1869	京極朗徹、版籍を奉還・城内屋敷出火焼失
1871	廃藩置県

